

取付前の確認

*製品内容を確認して下さい。(右図参照)

*枠と扉の隙間を確認して下さい。

扉左右：各3.5mm以上

扉上部：4mm～9mm

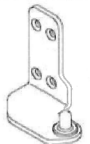
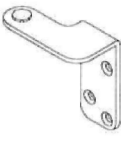
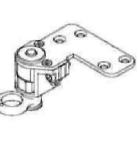
扉下部：7mm～12mm

*使用扉条件は

扉厚：32mm～40mm

扉幅寸法：850mm以下

扉重量：40kgまで

	枠金具(上)	扉金具(上)	扉金具(下)	枠金具(下)	カバー	取付ねじ
	数量：1	数量：1	数量：1	数量：1	数量：上下各1	数量：16
右吊り用						皿タッピンねじ 3.5x20 
左吊り用						

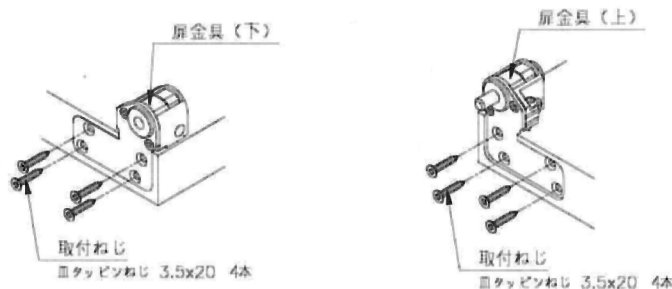
取付方法

*以下、右吊り用での説明です。

手順1) 扉の加工及び扉金具の取付 丁番の取り付け部に、掘込み加工は施されていません。別添の図面を参考に取り付けてください。

扉の上下木口に加工をし、扉金具をねじ止めします。

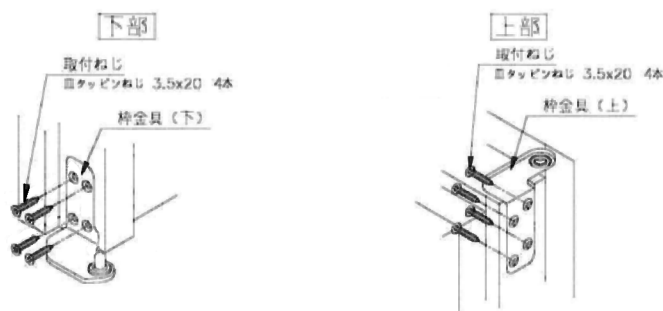
使用取付ねじ：皿タッピンねじ 3.5x20



手順2) 枠の加工及び枠金具の取付 別添図面の取り付け部位を参照して取り付けてください。

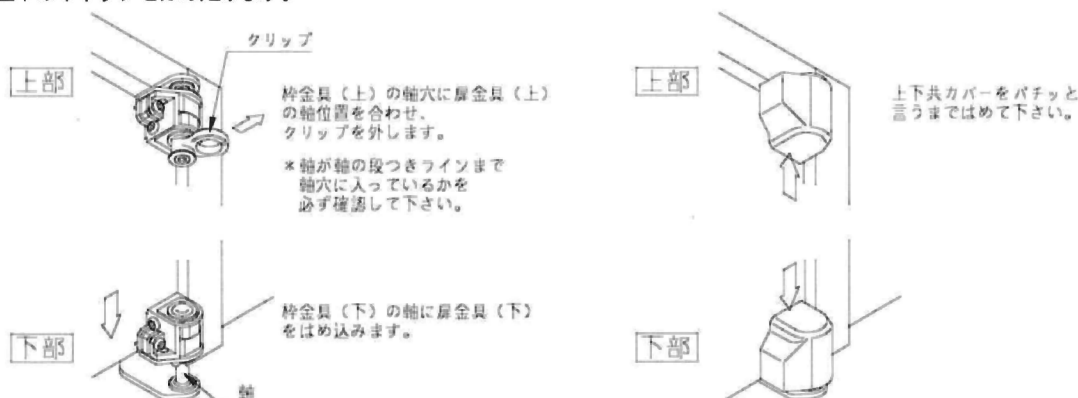
縦枠の上下端に加工をし、枠金具をねじ止めします。

使用取付ねじ：皿タッピンねじ 3.5x20



手順3) 扉の吊り込み及びキャップの取付

- 1) 枠金具(下)の軸に扉金具(下)をはめ込みます。
- 2) 金具(上)の軸受け穴に扉金具(上)の軸をはめ込みます。
- 3) 上下のキャップをはめ込みます。



特長

- 上下、左右、前後の3方向に調整可能です。
- 各調整は呼び3の六角レンチで行います。
- 扉を閉めた状態で扉の状況を確認しながら各調整が行えます。

* 調整量

上下調整：5mm （隙間寸法：扉上4mm～9mm）

左右調整：4mm （隙間寸法：2mm～6mm）

前後調整：3mm （隙間寸法：2mm～5mm）

* 隙間寸法は、扉及び枠金具を扉及び枠に掘り込んで取り付けた場合です。

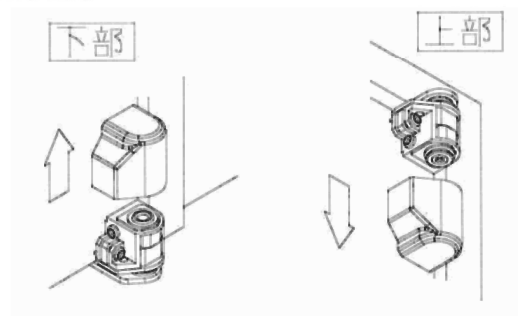
調整方法

手順1) 扉と枠の状況を把握します。

- | | | |
|----------------|---|------|
| ○ 扉上の隙間が大きい | — | 上下調整 |
| ○ 扉上の隙間が不均一 | — | 左右調整 |
| ○ 扉の戸先が枠に当たる | — | 左右調整 |
| ○ 扉のラッチのかかりが悪い | — | 前後調整 |

手順2) 上下のキャップを外します。

* 紛失、破損に注意して下さい。



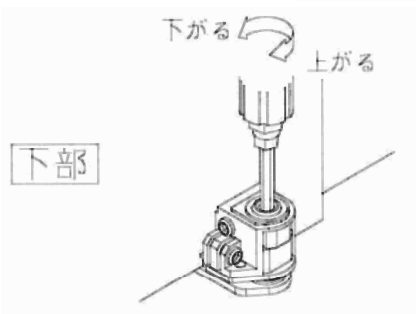
手順3) 上下の調整

扉金具（下）、軸上の調整ねじ（右図参照）を呼び3の六角レンチにて調整します。

- 扉を上げる — 締める方向（時計回し）にまわす
- 扉を下げる — 緩める方向（反時計回し）にまわす

* 調整量以上の締め過ぎ、緩め過ぎには注意して下さい。

調整ねじが外れ、調整できなくなる恐れがあります。



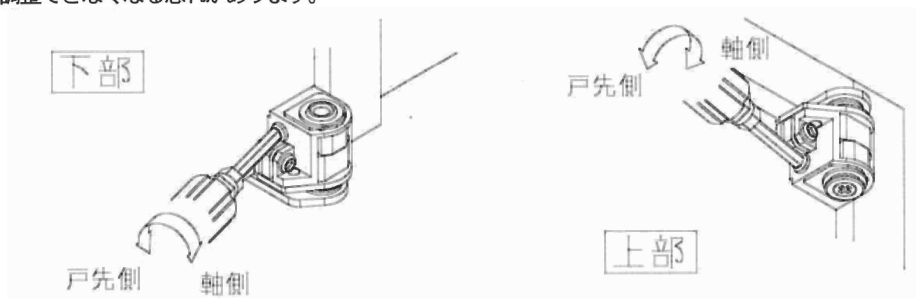
手順4) 左右の調整

上下の扉金具の調整ねじ（下図参照）を呼び3の六角レンチにて調整します。

- 扉を軸側によせる — 締める方向（時計回し）にまわす
- 扉を戸先側によせる — 緩める方向（反時計回し）にまわす

* 調整量以上の締め過ぎ、緩め過ぎには注意して下さい。

調整ねじが外れ、調整できなくなる恐れがあります。



手順5) 前後の調整

上下の扉金具の調整ねじ（下図参照）を呼び3の六角レンチにて調整します。

- 扉を戸当り側によせる — 締める方向（時計回し）にまわす
- 扉を戸当りより遠ざける — 緩める方向（反時計回し）にまわす

* 調整量以上の締め過ぎ、緩め過ぎには注意して下さい。

調整ねじが外れ、調整できなくなる恐れがあります。

